

(株) 多田牧場が JGAP 認証を取得

- ▼発生年月日：2022/2/21
- ▼執筆者名：二宮 浩、山地 菜摘
- ▼センター名：東讃農業改良普及センター
- ▼部門分類：畜産
- ▼活動分類：流通販売
- ▼公開：公開
- ▼備考：
- ▼本文

1) (株) 多田牧場(代表取締役:多田英博、三木町)は、肥育牛(オリーブ牛)70頭と繁殖和牛40頭を飼育しています。平成30年7月に法人化し、規模も拡大中です。繁殖部門と肥育部門は、農場を分けており、繁殖部門は取締役(次男)が、肥育部門は社長が、経理と総務部門は取締役(妻)がそれぞれ担当しています。部門・農場により作業者が異なるため、牧場内における日々の記録と検証、情報の共有が課題となっていたことから、GAPに取り組むことにしました。

2) GAPへの取り組みは、令和2年11月から開始し、令和3年12月までに計14回の検討会を実施し、生産工程における項目ごとの管理体制のチェック等を重ね、令和4年1月14日に、現地審査を受け、令和4年2月1日にJGAP認証を受けました。

3) 家畜・畜産物のJGAP認証取得は、香川県2件目(1件目はさぬき市の和牛肥育農家)で、和牛繁殖農家では初認定です。JGAPでは、家畜の健康管理、動物用医薬品の適切な使用、アニマルウェルフェアのみならず、地球環境に配慮した取り組みも審査されています。

4) 多田牧場は、第77回県共進会で農林水産大臣賞を受賞するなど、肉質の評価は高く、JGAP認証取得を契機として、肉質の良さに、安心・安全をプラスして、環境にもやさしいオリーブ牛の生産を目指していくことにしています。普及センターでは、関係機関と連携し、今後ともGAP認証に基づくオリーブ牛の生産に向けた工程管理などを支援してまいります。



JGAP 認証書



GAP で生産工程管理するオリーブ牛